



ほけんだより 8月



令和7年8月 白鳥保育園 看護師

本格的な夏です。たくさん汗をかくと体力を消耗し、食欲も落ちやすい季節ですが、たくさん食べてしっかりと休息をとり、体調の変化に気をつけながら元気に夏を楽しみましょう。

7月の感染症

☆溶連菌(本園7名) ☆新型コロナウイルス(本園3名)
 ☆伝染性紅斑(本園2名) ☆手足口病(分園3名)
 ☆ウイルス性胃腸炎(分園1名) ☆アデノウイルス(分園1名)
 ☆インフルエンザ A(本園1名・分園3名)

【歯科検診の結果お知らせ】

6月に実施した歯科検診の結果です。

乳歯の虫歯は、これから生えてくる永久歯の健康にも影響します。

治療が必要な子は、早めに歯科へ相談しましょう。

未受診の子も、早目に健診の受診をお願いします。

クラス 虫歯の本数	ひよこ	りす	うさぎ	ぱんだ	きりん	幼稚園
虫歯 0本	11	18	21	22	17	16
1～3本	0	0	1	2	4	0
4～6本	0	0	0	0	2	0
7～10本	0	0	0	0	1	0
10本以上	0	0	0	0	0	0
未受診者	1	0	1	0	1	0

暑い夏を元気に乗り切りましょう

子どもは、大人よりも体温が上がりやすく、汗をたくさんかきます。

毎日着る服を少し工夫して、夏を快適に過ごせるようにしてあげましょう。

シャツ

えりぐりやそで口がゆったりしていると風通しがよく、涼しく感じられます。汗をよく吸う綿や、速乾性のある素材のものがおすすめです。暑くて肌着をいやがるときは、やわらかいシャツを着せてあげましょう。

帽子

頭部に直射日光が当たると、めまいや吐き気が起こります。外出するときは、帽子をかぶらせましょう。うなじまでカバーできるのが理想的です。

靴

大人はサンダルの方が涼しくてよいと考えがちですが、子どもの足は未熟で骨もやわらかい状態。思いきり遊ぶためには、足に合った運動靴をはくことが大切です。

ズボン

普段は涼しい半ズボンで、レジャーなどで虫刺されを防ぐためには長ズボン、といった具合に、場面に合わせて選んであげましょう。



車の中の暑さにも気をつけて

① 日差しを防ぐ工夫を

エアコンをかけていても、直射日光が当たると暑いもの。子どもが座るチャイルドシートのそばに日よけを設置するなど、日差し対策をしておくと安心です。



② 決して子どもだけ車中に残さない

炎天下の車内は、あっという間に室温が上がります。エアコンをつけていても、エンジンがオーバーヒートして停止したり、子どもがスイッチをいたずらしたりする危険があります。短時間でも、絶対に子どもだけを車内に残してはいけません。